

(別 添)

1. 建築物概要

. 建築物概要						
建 築 場 所						
用 途						
面 積	敷 地 面 積	m ²				
	建 築 面 積	m ²				
	延 べ 面 積	m ²				
階 数	地 上	階				
	地 下	階				
	塔 屋	階				
高 さ	軒 の 高 さ	m				
	建 築 物 の 高 さ	m				
	最 高 部 の 高 さ	m				
	基 準 階 階 高	m				
	1 階 階 階 高	m				
	地 階 階 階 高	m				
	基 礎 底 深 さ	G . L -	m			
地 盤	設 計 用 G . L			設 計 用 地 下 水 位	G . L - m	
	土 質 . N 値 . V _s 値	G . L - m	地 層	N 値	V _s 値 (m/s)	液 状 化 の 有 無
工 学 的 基 盤 の 位 置		G . L - m				
液 状 化 対 策		(液 状 化 し な い た め 無 し or 液 状 化 を 考 慮 し た 基 礎 構 造 設 計 を 行 っ て い る た め 無 し or 地 盤 改 良 等 に よ る 液 状 化 対 策 の 具 体 的 方 法 の 記 載 等)				

ページの打ち方は、下記のとおり「別添 - 1、2、3、・」として下さい。

. 基礎構造の概要		
基礎の構造方法及び形式		
くい基礎の場合	くい種・くい径（先端くい径）及びくい長	
	許容支持力	(kN/本)
	くい頭荷重度	(kN/本)
直接基礎の場合	地盤の許容応力度	(kN/m ²)
	最大接地圧	(kN/m ²)
. 主体構造の概要		
構造上の特徴		
骨組形式種別		上部構造：構造種別 骨組形式 下部構造：構造種別 骨組形式 (基準長スパンと最長スパンも記載してください。)
耐力壁・その他		
柱・はり 断面・材料		柱 断 面： mm は り 断 面： mm 鉄 骨： (建築基準法第 37 条第二号の認定材料である場合は、その旨を記載してください。) コンクリート： 鉄 筋：
柱・はり接合部		
床 形 式		
屋 根 形 式		
非耐力壁	外壁	
	内壁	
耐火被覆		

. 制御部材の概要	
制御部材の種類	
基 数	
形状・寸法	
材料特性	
減衰力・変形	
メーカー名	(建築基準法第 37 条第二号の認定材料である場合は、その旨を記載してください。)
制御部材の緊結	

不要な項目は、適宜削除してください。なお、制振部材を使用していない場合、この書式は全て不要です。

. 免震材料の概要			
天然ゴム 系積層ゴム 鉛プラグ 入り積層ゴ ム 高減衰系 積層ゴム	免震材料の種類		
	基 数		
	形状・寸法	有効ゴム径(mm)	
		ゴム厚(mm) × ゴム層数	
		ゴムの総厚(mm)	
		1次形状係数	
		2次形状係数	
		内部鋼板の厚さ(mm)	
		フランジ鋼板の厚さ(mm)	
		鉛プラグ径(mm)	
	材料の特性値	被覆材の厚さ(mm)	
		免震材料の高さ(mm)	
		ゴムの材質	
		ゴムの硬度(度)	
	面圧・剛性・変形	ゴムのせん断弾性係数(N/mm ²)	
		鉛の材料	
		長期最大面圧(N/mm ²)	
		一次剛性(kN/m)	
		二次剛性(kN/m)	
		切片荷重(kN)	
限界ひずみ(%)・限界変形(mm)		(基準面圧に対する値を記載して下さい。)	
引張限界強度(N/mm ²)			
メーカー(認定番号)			
すべり系 支 承	免震材料の種類		
	基 数		
	形状・寸法	有効ゴム径(mm)	
		ゴム厚(mm) × ゴム層数	
		すべり材外径(mm)	
		すべり材外寸(mm)	
		被覆材の厚さ(mm)	
		免震材料の高さ	
	材料の特性値	ゴムの材質	
		ゴムの硬度(度)	
		ゴムのせん断弾性係数(N/mm ²)	
		すべり材の材質	
		すべり板の材質	
		すべり板の表面仕上げ	
	面圧変形	摩擦係数とばらつき	
		長期最大面圧(N/mm ²)	
		限界変形(mm)	
		圧縮限界強度(N/mm ²)	
	メーカー(認定番号)		

不要な項目は、適宜削除して下さい。なお、免震建築物以外の場合、この書式は全て不要です。
 複数のメーカーの免震材料を想定している場合は、複数のメーカー名及び認定番号を記載してください。

. 免震材料の概要			
転がり系 支 承	免震材料の種類		
	基 数		
	形 状 ・ 寸 法	転がり面寸法(mm)	
		レール長さ・免震材料の幅(mm)	
		鋼球・車輪径(mm)	
		免震材料の高さ(mm)	
	材 料 特 性	転がり面レールの材質	
		鋼球・車輪の材料	
	面 圧 ・ 変 形	摩擦係数とばらつき	
		長期最大面圧(N/mm ²)	(鋼球・車輪投影面積換算面圧・強度)
		限界変形(mm)	
		圧縮限界強度(N/mm ²)	(鋼球・車輪投影面積換算面圧・強度)
		引張限界強度(N/mm ²)	
	メーカー (認定番号)		
弾塑性系 減衰材	免震材料の種類		
	基 数		
	形 状 ・ 寸 法	鋼棒・鉛の寸法(mm)	
		鋼棒・鉛の形状(mm)	
		免震材料の平面寸法(mm)	
		免震材料の高さ(mm)	
	材 料 特 性	鋼棒・鉛の材質	
		取付鋼板部の材質	
	減 衰 力 ・ 変 形	一次剛性(kN/m)	
		二次剛性(kN/m)	
		降伏荷重(kN)	
		等価粘性減衰係数(kN・s/m)	
		限界変形(mm)	
	メーカー (認定番号)		
流体系 減衰材 (オイルダンパー)	免震材料の種類		
	基 数		
	法 形 状 ・ 寸	ロッド外径	
		アウターシリンダー外径(mm)	
		免震材料の長さ (中立位置) (mm)	
	材 料 特 性	ロッドの材質	
		アウターシリンダーの材質	
		作動油の材質	
	減 衰 力 ・ 変 形	最大減衰力(kN)	
		限界速度(m/s)	
		速度依存タイプ	(線形、バイリニア、指数関数)
		降伏速度(m/s)	
		等価粘性減衰係数(kN・s/m)	
		限界変形(mm)	
メーカー (認定番号)			

不要な項目は、適宜削除して下さい。なお、免震建築物以外の場合、この書式は全て不要です。
複数のメーカーの免震材料を想定している場合は、複数のメーカー名及び認定番号を記載してください。

. 免震材料の概要			
流体系 減衰材 (粘性流体 ダンパー)	免震材料の種類		
	基数		
	形状・ 寸法	容器の寸法(mm)	
		抵抗版の面積(mm ²)	
		せん断隙間(mm)	
		免震材料の高さ(mm)	
	材料特性	容器の材質	
		抵抗版の材質	
		粘性材料の材質	
	減衰力・ 変形	最大減衰力(kN)	
		限界速度(m/s)	
		等価粘性減衰係数(kN・s/m)	
		限界変形(mm)	
メーカー(認定番号)			
粘弾性系 減衰材	免震材料の種類		
	基数		
	形状・ 寸法	粘弾性体の形状・寸法(mm)	
		厚さ(mm)×層数	
		鋼板の厚さ(mm)	
		免震材料の高さ(長さ)(mm)	
	材料特性	粘弾性体の材質	
		鋼板の材質	
	減衰力・ 変形	最大減衰力(kN)	
		限界ひずみ(%)・限界変位(mm)	
		一次剛性(kN/m)	
		二次剛性(kN/m)	
		等価粘性減衰係数(kN・s/m)	
メーカー(認定番号)			
免震材料の緊結	規格: 寸法: 材質:		(平成12年建設省告示第1446号に規定する材料以外の場合は大臣認定番号を記載)
クリアランス	水平方向: 鉛直方向:		
その他特記すべき事項	(耐火被覆等)		

不要な項目は、適宜削除して下さい。なお、免震建築物以外の場合、この書式は全て不要です。
複数のメーカーの免震材料を想定している場合は、複数のメーカー名及び認定番号を記載してください。